

No. 3061

2023-2024年度

会 長 川口健太郎
幹 事 木本 隆昭
広報小委員長 井上 修平



島 海碩 書

第2640地区

例会日 毎週木曜日 12:30
例会場 紀州有田商工会議所6F
事務所 〒649-0304
有田市箕島33-1
紀州有田商工会議所2F
有田ロータリークラブ
Tel (0737) 82-3128
Fax (0737) 82-1020
創 立 昭和34年6月15日
ホームページ <http://www.aridarc.jp>
e-mail office@aridarc.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



2023-2024年度クラブ方針

「希望は私たちの原動力！」
～地域に明るい活力を広げよう！～



本日のプログラム

令和5年12月14日 第3062回

- ・ 年次総会
- ・ 上期決算報告・会計監査、次年度理事・役員選出
- ・ ソング：「我等の生業」

次回のお知らせ

令和5年12月21日 第3063回

- ・ 前期委員会活動報告
- ・ ソング：「それでこそロータリー」

前回の報告（第3061回例会）

開催日 令和5年12月7日(木)

点 鐘 〔川口会長〕

ゲストの紹介

〔クラブ管理運営委員会 上野山(栄)委員長〕

ゲスト: 辻本 智至 氏

(和歌山県福祉保健部福祉保健政策局
子ども未来課 子育て支援班 主査)

今月の誕生・結婚祝

〔クラブ管理運営委員会 上野山(栄)委員長〕

会員誕生: 中村 吉伸君(12/7)、岩橋 行伸君(12/18)
宮井 清明君(12/19)、石垣 洋介君(12/20)
井上 修平君(12/30)

配偶者誕生: 手島 ひかりさん(12/20)



12月お誕生日

(左から) 宮井君、岩橋君、石垣君、中村君
おめでとうございます！

ニコニコ箱の報告 〔松村SAA〕

川口君: 辻本智至様、ようこそ有田RCへ。本日の卓話宜しくお願ひ致します。和歌山子どもまんなか応援団に登録させて頂きました。

木本君: 辻本智至様、ようこそ有田ロータリークラブへ。本日の卓話宜しくお願ひいたします。

石垣(洋)君: 辻本智至様、ようこそ有田ロータリークラブへ。本日の卓話宜しくお願ひ致します。

上野山(捷)君: 辻本智至様、ようこそ有田RCへお越し下さいました。本日の卓話ありがとうございます。

橋爪(正)君: 辻本様、本日はわざわざお越し頂きありがとうございます。卓話よろしくお願ひします。

中村君: この度、保健衛生功労者知事感謝状を受賞しました。今後も微力ながら地域医療に貢献できるよう頑張ります。辻本様、卓話よろしくお願ひ致します。

宮井君: 辻本智至様、本日の卓話ありがとうございます。勉強させて頂きます。

上野山(栄)君: 和歌山県保健福祉部の辻本様、本日はよろしくお願ひいたします。

橋爪(誠)君: 辻本様、ようこそ有田RCへ。本日の卓話よろしくお願ひ致します。

菅原様: 辻本様、ようこそ有田ロータリークラブへ。卓話宜しくお願ひ致します。

福原君: 辻本智至様、本日の卓話よろしくお願ひ致します。

嶋田君: 辻本智至様、ようこそ有田ロータリークラブへ。本日の卓話宜しくお願ひ致します。

佐原君: 辻本智至様、ようこそ有田ロータリークラブへ。本日の卓話宜しくお願ひします。

山下君: 辻本様、本日の卓話よろしくお願ひします。楽しみにしています。

松村君: 辻本智至様、お話楽しみにしています。

出席報告

例会運営小委員会 嶋田委員長]

会員数25名

(出席規定免除会員9名)

出席会員20名

(出席規定免除会員9名)

会長の時間

[川口会長]

「見えないものの大切さ」

皆さんこんにちは。本日も例会にご参加頂きありがとうございます。そして和歌山県庁より子育て支援班、辻本智至様、後ほど卓話を宜しくお願い致します。



さて、本日のテーマは「見えないものの大切さ」です。以前、御坊のとある経営者さんのお話を聞く機会があり、ああそうかと自分の中で腑に落ちる内容でしたのでお伝えしますと、私たちは目標を計画する時どのような目標を立てますでしょうか、例えば売上をいくらに設定するとか、人材を何名にするとか、設備投資を行い収益を上げる等、目に見える数値として目標を立てますが、私もこれまで同様に行い達成出来ないと社員のモチベーションが保てないので数値を変更するなど小手先の取組を行って来ましたが、しかしこれでは、自身が思い描いた目標には到底届きません。実は見えない行いが重要であり、それは数値化出来ない形に表されないものであります。何かと言うと心持であり心構えであります。挨拶や清掃、約束に後始末等、日常の小さな事を積み重ねると周りが見えだす。周りが見えたと今何が根本的問題点かが見えだす。ここまで来ると改善点がわかり目標に到達する。これを社員全員が共有し行う。その会社の年度スローガンは自立と主体と伺い理にかなっていると感じました。私も毎年スローガンを創っており、本年度は「地域社会・仕事・家庭と共に発展する会社となろう」です。想いは、この三つは私たちにとって切り離せないものであります。これまでは仕事のみに着目して来ましたがこれも一つの背景を見えるようにして成果を上げる事を目的としています。ぜひ皆さんも一度立ち止まり考えて見ては如何でしょうか。

幹事報告

[木本幹事]

- 1.12月のロータリーレートは1ドル147円です。
- 2.地区より
 - ・ガバナー事務所及びガバナーエレクト事務所 年末・年始休暇のお知らせが届いてます。
 - ・Rotary誌(英文)の値上げのお知らせが届いてます。これまで半期で12ドルでしたが、2024年1月より半期で18ドルとなります。
- 2.和歌山放送より特別番組「第38回WBSラジオチャリティ・ミュージックソン」への協賛依頼が届いています。本日の理事会へ諮ります。
- 3.ロータリー誌が届いてます。回覧します。
- 4.御坊ロータリークラブより、70周年記念ゴルフ大会のご案内が届いてます。後方掲示板にて閲覧して下さい。参加御希望の方は事務局に連絡願います。
- 5.本日、13:45分より5階経済クラブにて第6回定例理事

役員会を開催します。

理事役員の皆様、宜しくお願い致します。

- 6.各クラブの例会変更は後方の掲示板にて閲覧願います。

卓話



和歌山県福祉保健部

福祉保健政策局

子ども未来課 子育て支援班

主査

辻本 智至 氏

「こどもまんなか社会の実現に向けて」

こどもまんなか社会とは

こどもたちのために何が最も良い事を考え、こどもたちが健やかで幸せに成長できるような社会

岸田内閣の基本方針（令和5年6月16日）

時代の転換点の中で **増太方針2023**

“加速する新しい資本主義”

未来への投資の拡大と構造的質上げの実現

30年ぶりの
高水準の賃上げを
持続的なものに

国の投資を呼び出し
過去最高水準の
国産投資115兆円
の早期実現

こども・子育て政策の
抜本的な見直しにより
少子化トレンドを転換

新しい資本主義の推進

- 三位一体の労働市場改革による雇用創出と労働者の権利の強化、分野別中堅企業の育成
- 労働力の拡大と生産性向上の両立
- デジタル分野での競争力強化とイノベーションの促進

我が国を取り巻く環境変化への対応

- 国際競争力強化への対応
- 安全保障の強化
- 気候変動対策の推進
- デジタル分野での競争力強化とイノベーションの促進

少子化対策・こども政策の抜本的強化

- 子育て支援の充実
- 地域・中小企業の活性化

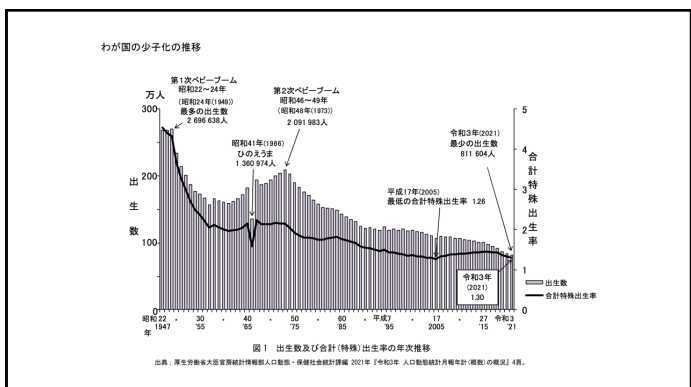
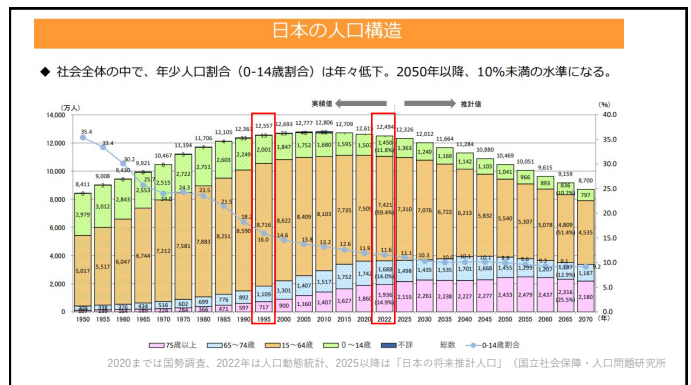
こども・子育て政策の強化
(内閣官房ホームページ)

こども・子育て政策の強化について（試案）
～次元の異なる少子化対策の実現に向けて～

令和5年3月
小倉 将博

こども政策担当大臣

こどもまんなか
こども家庭庁



少子化が進むと...

- 労働力の減少
- 労働力の制約による労働生産性の上昇抑制
- 年金等社会保障の分野の維持困難
- 子供同士の交流機会の減少や過保護化などにより子供自身の健やかな成長に影響

○こどもまんなか社会の実現に向けて

こどもまんなか応援サポーター

こどもたちのために何が最も良いことを常に考え、こどもたちが健やかで幸せに成長できる社会を実現するという「こどもまんなか宣言」の趣旨に賛同し、自らもアクションに取り組んでいただける個人、団体・企業、自治体等のこと

こどもまんなか応援サポーターになるには

申請や届出などの手続はありません！
「こどもまんなか」なアクションを実行するのみ！



「2030年までが少子化トレンドを反転させるラストチャンス」

こどもが安心して成長できる社会

- ・こども基本法（令和5年4月1日施行）
 - 目的
すべてのこどもや若者が将来にわたって幸せな生活ができる社会を実現する
- ・こども家庭庁の設置（令和5年4月1日発足）
 - ・内閣府の外局
 - ・各府省庁に分かれていたこども政策に関する総合調整権限を一本化



こどもに関する取り組み・政策を我が国社会の真ん中に据える

和歌山県知事もこどもまんなか応援サポーターです（令和5年8月1日）



こどもまんなか大会

- ・令和5年10月30日（月）13：30～16：00
- 県民文化会館小ホール
- 開催セレモニー（りら創造芸術高等学校）
- 基調講演（こども家庭庁）
- 記念講演（株）ライフワークバランス代表取締役社長 小室淑恵氏）

こどもに優しく
育児に寛容に
温かく見守り



こどもまんなか応援団

応援団参加条件

- ・こどもまんなか宣言の趣旨に賛同すること
- ・仕事と子育てをしやすい職場環境を整え、全従業員に周知していること
- ・地域の子育て応援に努めること

参加すると...

- 県から認定証を交付
- 子育て支援に関するメルマガを発信
- 事例紹介冊子に掲載（就職フェア等で配布）
- セミナーやコンサルタント派遣による取組支援



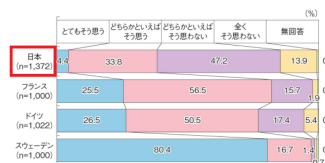
ベビーカー一風飛ばし「黙れ」 子どもを敬視する大人たち～実態は



こどもまんなか社会へ

こども・子育てを取り巻く現状

自国はこどもを生み育てやすいと思うか



内閣府「令和2年度少子化社会に関する国際意識調査」

- 経済的負担
- 職場の理解
- 社会の理解

閉会・点鐘

〔川口会長〕

例会風景

